

フロッピーディスクの添付について

編集委員会では、本誌への投稿論文提出時に、その内容を記録したフロッピーディスクを添付していただくことに致しました。フロッピーディスクを添付された場合の利点としては、投稿費用の節約、著者校正の簡略化、時間の節約などがあります。

フロッピーディスク添付を受け付けるにあたっては、フロッピーディスク添付以外についての本誌投稿要領の変更はございませんので、いままで通り投稿の際には、原本1編、コピー1編を編集委員会宛にお送り下さい。現在のところ、ワープロ等による原稿をオリジナルとして扱い、フロッピーディスクについては校正、印刷の補助に使用致します。なお、フロッピーディスクの添付についての詳細な留意事項は以下のとおりです。

入力および投稿時の留意事項

1. テキストファイルへの変換

1) MS-DOS系パソコンによる入力の場合

NEC、富士通、東芝、IBMなどのパソコンでは、それぞれのワープロソフトの保存機能でMS-DOSのテキスト形式で保存して下さい。(テキストエディタで作成しても可)

2) Macパソコンによる入力の場合

それぞれのワープロソフトで作成した文書を別名保存で、「テキスト」形式で保存して下さい。(テキストエディタで作成しても可)

変換できない場合や変換方法が不明の場合は、その旨を明記して下さい。可能な場合は対応いたします。

2. 使用可能なフロッピーディスク、およびformat (初期化形成)

3.5インチ2HD (1.2MB, 1.44MB), 3.5インチ2DD (640KB, 720KB)

3. 入力の条件

1) ファイル構成

英文抄録、本文、文献、付表および付図説明などは、それぞれ別ファイルにし、各ファイル名についてはわかりやすい名前をつけて下さい。さらに、上記の文書リスト一覧を印刷して添付して下さい。なお、フロッピーディスクには投稿者の名前、所属、使用パソコンの機種名、formatを明記して下さい。

2) 文章の段落を付ける時以外は、改行をしないで下さい。

3) 和文では句読点、コンマ、ハイフン(ー)、括弧、記号を全角で入力して下さい。

4) 英文では全て半角で入力して下さい。

5) 数字の1桁は全角、それ以上の桁数は半角で入力して下さい。

6) 入稿されるフロッピーディスクには、原稿の必要なものだけを入れて下さい。

4. ワープロ印刷原稿への指示

保存されたテキストファイルは、文字のスタイルやタイプの指示(センタリング、ルビ、上付き/下付き、イタリック、下線、罫線など)は変換できません。また、外字、JIS規格にない特殊文字なども変換できません。投稿の際には、印字された原稿に文字スタイルやタイプの指示を朱書きして下さい。